取扱説明書

ボタン
● スタート リセット ライト モード

注意事項
●水泳やダイビングの際や、水がついたまままりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り、防水不良となる場合があります。万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店もしくは正規メンテナンスセンターにご相談ください。
●ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭きとってください。
●バッテリー: より長持ちする為に、ディスプレイは使用していない時にOFFになるように設計されています。
●激しいショックは与えないでください(ショック耐性シリーズは除く)。ある一定のショックに対する耐久性があるように作られていますが、激しいショックを与えた場合、機体に損傷を起こす可能性があります。
●高温や低音では機能が低下したり、停止することがあります。
●磁気の強い器具や、高い無線周波のある環境下では使用しないでください。
●本体を長く使用するためには、EL照明は1日に5度以上使用しないでください。
●LCD照明は強い自然光の元でははっきりと見えない可能性があります。強い紫外線を受けると機体の色が変色する可能性があります。

●時間精度: 月差<±40秒、常温5°C-35°C (国際標準許容範囲内)
* LEDもしくはLCDモデルのみ

■ 時間
● キーDを押して、アラーム時刻を表示&計測リスタート
● キーCを押して、カレンダー表示（月/日付）&計測リスタート

SU - 日曜日	MO - 月曜日
TU - 火曜日	WE - 水曜日
TH - 木曜日	FR - 金曜日
TH - 木曜日	ALM - 午前 (AM) PLM - 午後 (PM)
EL.LIGHT (A) エレクトロルミネッセンスライトキー	
MODE (A) - モードキー	
CHIME - 時報	
アラームサウンド	

■ ディスプレイ発光方法
● キーAを押して、LEDモードにして発光させる

発光は約3秒間続きます

■ 日付確認方法
● キーCを押して、日付と時間を切り替える

月/日付表示

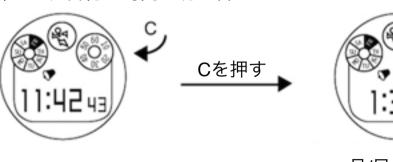
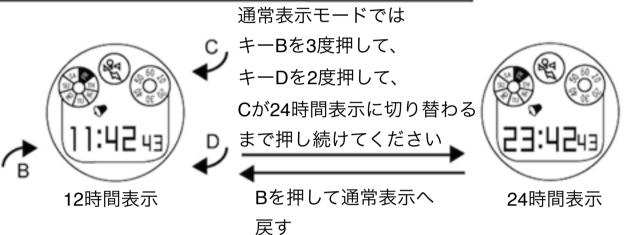
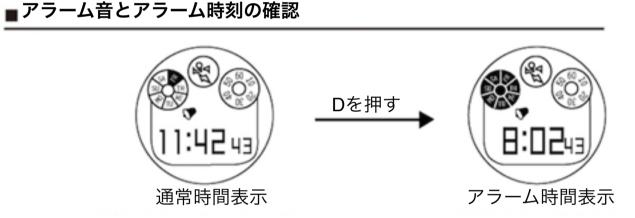
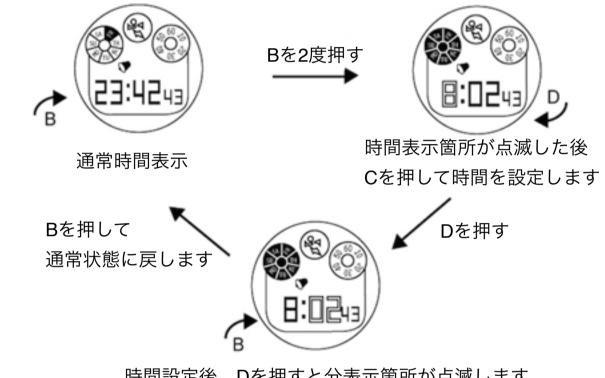
■12/24時間表示切り替え方法

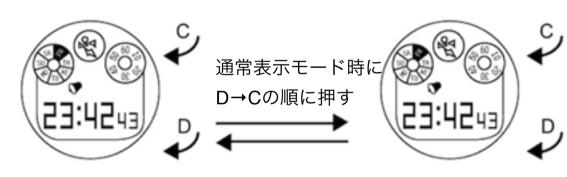
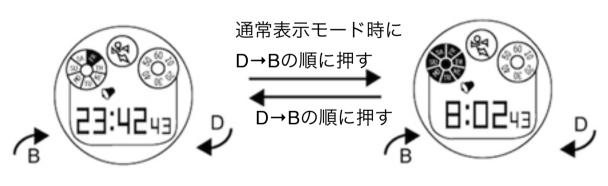
通常表示モードでは
キーBを3度押して、
キーDを2度押して、
Cが24時間表示に切り替わるまで押し続けてください

12時間表示
Bを押して通常表示へ戻す
24時間表示

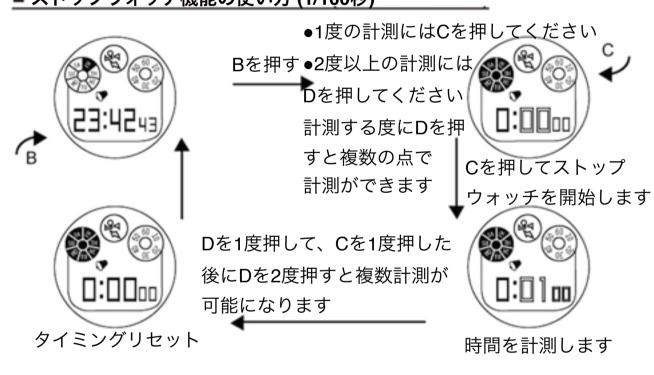
■アラーム音とアラーム時刻の確認

通常時間表示
アラーム時間表示

■アラーム時刻設定方法

通常時間表示
時間表示箇所が点滅した後
Cを押して時間を設定します
Bを押して
通常状態に戻します
Dを押す
時間設定後、Dを押すと分表示箇所が点滅します
その後、Cを押して分を設定します

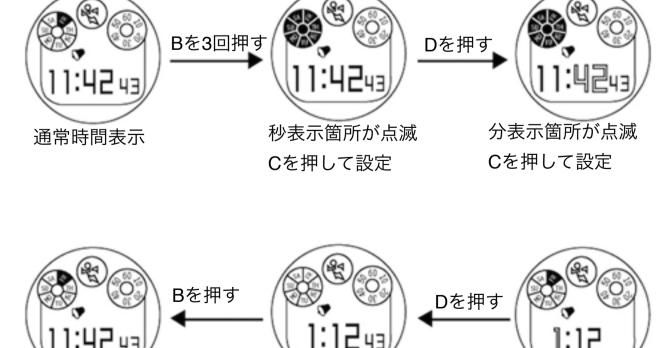
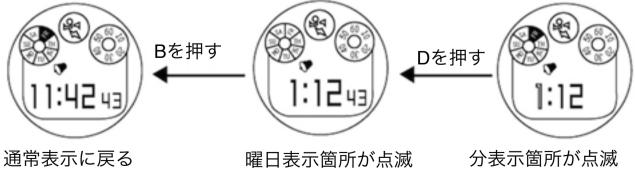
■アラーム音と時報の設定方法

アラームシンボルOFF
アラームシンボルON

時報OFF (曜日箇所が消えます)
時報ON (曜日箇所が出現します)

■ ストップウォッチ機能の使い方 (1/100秒)

●1度の計測にはCを押してください
●2度以上の計測にはDを押してください
計測する度にDを押すと複数の点で計測ができます
Cを押してストップウォッチを開始します
Dを1度押して、Cを1度押した後にDを2度押すと複数計測が可能になります
タイミングリセット
時間を計測します

● ストップウォッチの最大計測時間は、23時間59分59秒です
● 30分以下の計測時には、表示は分:秒:1/100秒になります
● 30分以上の計測時には、表示は時間:分:秒になります

■ 時間・日付・曜日の調整方法

通常時間表示
秒表示箇所が点滅
Cを押して設定
分表示箇所が点滅
Cを押して設定

通常表示に戻る
曜日表示箇所が点滅
Cを押して設定
分表示箇所が点滅
Cを押して設定

時間表示箇所が点滅
Cを押して設定

日付表示箇所が点滅
Cを押して設定

この時計は新しい電池を組込み後、正常な使用で約3-5年間安定した精度を維持します。この時計には、工場出荷時に時計の機能、性能を確認するために使用したモニター用電池が入っています

●腕時計から電池をはずさないでください
●不良品以外の第三者による損傷などには責任を負いかねます